

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)いきいき倶楽部館新築工事	階数	地上4F
建設地	大阪府堺市堺区石津町1240-19 12	構造	S造
用途地域	準工業地域 準防火地域	平均居住人員	84 人
地域区分		年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年7月 0.0	評価の実施日	2017年11月1日
敷地面積	1,653 m ²	作成者	
建築面積	880 m ²	確認日	2017年11月15日
延床面積	3,264 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.5 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.2

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 1.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.1

3 設計上の配慮事項		
総合 省エネルギーに配慮し、良質な住環境を形成。		その他 注) 上記の6つのカテゴリ以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。
Q1 室内環境 バルコニー側に大きな窓を設け高い昼光率を確保。	Q2 サービス性能 耐用年数の長い配管材料を採用。	Q3 室外環境(敷地内) 緑地をできるだけ確保
LR1 エネルギー LED照明器具を使用	LR2 資源・マテリアル 特に無し。	LR3 敷地外環境 特に無し。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	いきいき倶楽部館石津町	BEE	BEEランク
	建設地	堺市堺区石津町三丁1240-19、1240-54	0.5	B-
	主用途/延床面積	集合住宅 / 3,263.79 m ²		

2. 重点項目への取組み				
重点項目	評価点	取組み度		
CO ₂ 削減	1	●	●	●
省エネ対策	2	●	●	●
みどり・ヒートアイランド対策	2	●	●	●
安全快適な暮らし	3	●	●	●

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア					
CO ₂ 削減	評価項目			スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値			1.0	1
省エネ対策	評価項目			スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2.1.2」のスコアによる評価値	建物全体	3.0	2	
		住居・宿泊部分	3.0		
建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値				3.0
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値				2.0
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値				1.0
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値				対象外
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値				2.2
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目			スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値			1.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値			2.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値			2.0	
安全快適な暮らし	評価項目			スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値			3.0	3
耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値			3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値			3.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値			3.0	

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項	